

会派視察報告書

大崎市議会 政務活動報告書

1. 視察概要

会派名	清風会
視察者名	加藤善市 栗田彰
日時	平成24年11月5日～7日(3日間)
視察先	(1)医療法人溪仁会「定山溪病院」〈北海道札幌市〉 (2)医療法人「東札幌病院」〈北海道札幌市〉 (3)中札内農業協同組合〈北海道中札内村〉

2. 視察内容

視察項目	(1)慢性医療の体制について (2)緩和医療について (3)安全安心な農産物の生産について
視察内容	(1)急性期から慢性期へのスムーズな移行についての調査視察。 大崎の医療圏では、すでに急性期の医療体制を充実し取り組んでいるが、回復期や慢性期の医療体制には課題があり、急性期からのスムーズな移行(医療に断絶があってはならない)とチーム医療の体制について調査した。 同病院では、回復期・慢性期に取り組むため、リハビリに必要な技師 69 名体制で対応しており、病院の実態について説明を受けた後に医療現場を視察した。 (2)末期ガンによる様々な苦痛を緩和し、尊厳ある最期を迎える取り組みについての調査視察。 同病院では、248 床全てをガン患者対象とし使用しており、予防から終末期までのガン専門病院として治療を実施している。 同病院の理念は、「ガン難民を作らない・作らせない」で、尊厳ある最期を迎える取り組みをしており、説明の後に現場も視察した。 (3)安全・安心な農産物の生産について、中札内村役場副議長並びに議会事務局長の案内で中札内村農業協同組合に出向き、組合長からの説明の後に生産加工工場を視察。 生産してから売るのではなく、徹底した市場調査を実施し、市場は何を求めているのか考え、また、それに応える生産を目指してさらなる販路拡大を行い輸出もした結果、経営内容が向上したとの事。 この加工工場は、大変素晴らしいもので生産者の勢いが感じられるものでした。
他会派との合同実施	・有 (会派名:会派に属さない議員)

以上